

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【公開番号】特開2002-251812(P2002-251812A)

【公開日】平成14年9月6日(2002.9.6)

【出願番号】特願2002-38048(P2002-38048)

【国際特許分類第7版】

G 11 B 15/68

【F I】

G 11 B 15/68

K

【手続補正書】

【提出日】平成16年5月27日(2004.5.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

格納マガジンにおいてデータカートリッジを保持する装置であって、

前記格納マガジンにおいて、内部に少なくとも2つの異なるサイズのデータカートリッジの最も大きいものを収納するように寸法が決められたチャンバを画定するフレームアセンブリと、

該フレームアセンブリに取付けられ、前記チャンバ内で弾発的に変位可能であり、収納されるデータカートリッジに付勢力を与えることにより前記チャンバ内の見当合せ位置に該格納されるカートリッジを保持する、カートリッジ基準部材と、を具備し、

少なくとも2つの異なるサイズのデータカートリッジは、前記チャンバ内に個別に収納されると前記基準部材により付勢されることを特徴とする装置。

【請求項2】

格納マガジンにおいてデータカートリッジを保持する方法であって、

少なくとも2つの異なるサイズのデータカートリッジのうちの1つを、前記格納マガジン内に形成されたチャンバに挿入すること、および

前記挿入されるデータカートリッジに付勢力を与えることであって、それにより、前記挿入されるデータカートリッジを前記格納マガジンの前記チャンバ内の見当合せ位置に保持し、少なくとも2つの異なるサイズのデータカートリッジは、前記チャンバ内に個別に収納されると前記付勢力により付勢されるような付勢力を与えること、を含むことを特徴とする方法。

【請求項3】

格納マガジンにおいてデータカートリッジを保持する装置であって、

少なくとも2つの異なるサイズのデータカートリッジの最も大きいものを前記格納マガジンに収容する手段と、

前記2つの異なるサイズのデータカートリッジの少なくとも1つと係合する手段と、

前記係合したデータカートリッジに付勢力を与える手段であって、それにより、前記係合したデータカートリッジを前記格納マガジンに保持し、少なくとも2つの異なるサイズのデータカートリッジは、前記格納マガジンに個別に収納されると前記付勢力により付勢されるような付勢力を与える手段と、を具備することを特徴とする装置。